

本市におけるインシデントの発生状況（令和6年度分）

No.	報告日	対象所属名及び連絡先	案件名	概要	再発防止策
1	令和6年3月28日	学校教育部 指導課 775-9672	期末手当の支払遅延により発生した損害賠償について	市職員が期末手当の支払を令和5年12月26日から令和6年3月25日まで遅延したことにより、遅延損害金（2,783円）を発生させたもの。（3件）	・課内での確認体制を強化する。 ・関係課内での齟齬が生じた場合は、適宜、制度所管機関に相談するなど確認作業を慎重かつ丁寧に行う。
2	令和6年3月28日	西消防署 消防第一課 725-2624	個人情報漏えいのおそれが発生した事案について	救命活動を行った民間人4名の表彰を実施するために情報収集をした際に、誤ったFAX番号を伝えたために個人情報情報の漏えいのおそれが発生したものの。（4件）	今後個人情報の情報収集にはメールを用いることとし、①送信時に相手の連絡先をダブルチェック、②受信確認のためのメール返信を相手に依頼する。
3	令和6年4月5日	健康福祉部 高齢介護課 775-5127	介護保険料の徴収漏れについて	徴収方法の変更処理の誤りによって、介護保険料の一部徴収漏れが生じたもの。 （1）対象者：20名 （2）徴収漏れ保険料：245,300円（1人あたり 5,400円～22,900円）	・本事案について職員及びシステム事業者と共有し、手順書の見直し等を実施。 ・年次処理等、システムの運用に関してシステム事業者との連携強化を図り再発の防止を図る。
4	令和6年4月19日	健康福祉部 高齢介護課 775-4190	単身高齢者調査における民生委員による調査票の紛失について	単身高齢者調査を実施していた調査員の一人が調査中に強風の影響で転倒し、調査票を落とし、市職員とともに捜索したものの調査票3件は見つからず紛失してしまったもの。	上尾市民生委員・児童委員協議会連合会理事会において紛失事案の発生報告と再発防止依頼を行った。
5	令和6年6月11日	市民生活部 保険年金課 782-6481	通知書の誤送付について	医療費のお知らせの宛名誤りにより本来A氏が受け取るべきものが、B氏に届き個人情報の漏えいが発生したものの。（1件）	・対象者の引抜き作業と宛名シールの貼り付け作業は複数職員で行う。 ・宛名シールおよびチェックリストのシステム出力を検討する。 ・所属内で注意喚起するとともに課の全体研修で周知する。 ・他にもダブルチェックが機能していない業務がないか確認する。
6	令和6年7月1日	都市整備部 みどり公園課 775-8129	戸崎公園整備事業における不当利得の返還について	戸崎公園北側未利用地の未買収部において、平成29年4月1日から令和6年6月末までの間、地主との賃貸借契約を継続せずに土地を不法に使用し、賃料の相当額及び利息として計242,831円を支払ったもの。	・本事案を課内で情報共有し、注意喚起するとともに、全ての契約について点検を行った。 ・契約事務等については、必ず複数人によるチェックを実施する。
7	令和6年7月9日	上下水道部 下水道施設課 775-9372	請求書の処理漏れについて	令和5年度末に完了した工事につき、請求書の補正のやり取りが続く中で請求書の所在が不明となり、支払処理を行わなかったもの。	予算管理台帳のチェックリストに新たに会計担当部署への請求書提出日の項目を追加し、決裁ルートでチェックを行い、リーダーが会計担当部署へ請求書を提出する。
8	令和6年7月23日	子ども未来部 子ども支援課 775-5120	返還金の過誤納について	ひとり親医療費の返還金について納付済みにもかかわらず催告し、二重納付となったもの。（1件）	・債権管理のマニュアルに催告時の確認方法について新たに記載した。 ・戻入伝票は毎月納付の有無をチェックする。 ・債権管理に係る課内研修を実施した。
9	令和6年8月5日	市民生活部 保険年金課 782-6481	通知書の誤送付について	DV保護措置対象者の医療費のお知らせ通知を誤って発送してしまったことで、配慮すべき情報が加害者に漏れてしまう恐れを生じさせたもの。（31件） なお、当該通知書には当該情報は記載されない仕様となっており、結果的に被害は生じなかった。	通知書等発送業務におけるチェック体制と手順の見直しを行った。
10	令和6年8月8日	総務部 職員課 775-5112	職員からの自動車共済の加入受付に関する確認の不備について	職員から全国都市職員災害共済が運営する自動車共済の加入申込があった際に、加入の要件を満たしていなかったにもかかわらず、確認不足のために受理してしまったもの。	・保険加入手続きについてダブルチェックを行い、確認体制を強化する。 ・マニュアル・手順書を作成し、係内で研修を行い、再発防止を図る。 ・適宜、本部である全国都市職員災害共済会に相談するなど確認作業を確実に行う。

No.	報告日	対象所属名及び連絡先	案件名	概要	再発防止策
11	令和6年8月23日	健康福祉部 障害福祉課 775-5123	障害児福祉手当の支給漏れについて	障害児福祉手当の支給漏れが生じたもの。 (1) 対象者：2名 (2) 支払漏れの額：1人当たり137,450円	・ 定例支払ごとに「受給資格者対象データ」と「当該支払い対象者データ」を突合し、相違あるものについて、その理由を確認する。 ・ 上記の作業工程をマニュアルに追記した。
12	令和6年8月23日	こども未来部 保育課 775-5044	通知書の誤送付について	保育料決定通知書の裏面に他人の情報を印字して発送してしまったことで、個人情報の漏えいを生じさせたもの。(3件)	封入封緘時に、入所対象者件数と印刷した文書の件数が必ず一致していることを複数の職員で確認し、文書の両面をダブルチェックをする。
13	令和6年9月20日	健康福祉部 高齢介護課 775-4190	公金支出手続きの誤りについて	令和5年度において本来市長決裁で行うべき2,000万円を超える公金支出を誤って課長専決で支出してしまったもの。	・ 事務専決規程の遵守を徹底する。 ・ グループ内でダブルチェックを行い確認体制を強化する。
14	令和6年9月27日	環境経済部 環境政策課 775-6925	上尾伊奈斎場つつじ苑売店の電気使用料の請求誤りについて	上尾伊奈斎場つつじ苑内で運営されている売店の電気使用料について、メーターの読み間違いと確認不足により、売店の運営会社に請求する使用料が令和2年4月から令和6年7月分まで計654,975円分不足したものの。	・ 指定管理者と協議し、再発防止に向けたマニュアルを作成する。 ・ 電気使用量の報告方法を見直すとともに、複数人による二重確認を行う。
15	令和6年10月16日	行政経営部 納税課 775-5135	口座振替の登録誤りについて	平成23年にA氏の口座を誤ってB氏の口座として登録してしまい、A氏の口座からB氏の平成27～30年度・令和5～6年度分の軽自動車税(計34,800円)が引き落とされてしまったもの。	・ 改めて口座振替の事務フローを確認する。 ・ 本事業を課内で共有し、研修等を通じて再度の意識付けを行う。
16	令和6年12月11日	都市整備部 道路河川課 775-9049	工事請負契約に係る不適正な行為について	職員が、支出負担行為の決裁を経ずに契約書を作成し、公印管理者の承認を得ずに当該契約書に公印を使用し、相手方と無効な契約を締結したものの。	・ 今年度整備したリスク対応策を改めて課内に周知する。 ・ 課内コンプライアンス研修や個別のフォローアップを行い、再発を防止する。
17	令和7年3月7日	こども未来部 青少年課 (少年愛護センター) 775-1444	市ホームページにおける個人情報の誤掲載について	少年愛護センターの「少年相談」に関するウェブページにおいて、令和6年10月21日から令和7年1月31日までの間、7名の少年について、氏名や在籍学校、相談内容等の情報が記載されている状態で公開したものの。	・ 今後公開するファイルにはメモが入力できないよう制御をかける。 ・ 市ホームページでの公開を承認する際は、2名以上のチェックを経ることを徹底する。
18	令和7年3月24日	都市整備部 建築安全課 775-8490	建築基準法上の道路の種類の特示誤りについて	平成20年度頃、当時の職員が建築基準法上の道路の種類を誤って指定道路図に記載し、令和5年12月14日、職員がその記載された情報を法人Aに提示し、その情報を基に土地を購入した法人Aに計256万2,784円の損害を与えたものの。	・ 道路査定図、認定幅員、公図、境界確認図等により後退部分の状況等をチェックする。 ・ 地理情報システム(GIS)の機能を活用し、指定道路図に関する情報について職員間での共有を徹底する。
19	令和7年3月26日	市民生活部 交通防犯課 775-5138	窓口持参書類の誤送付について	運転免許証の自主返納支援を申請したA氏が窓口に住所、氏名、免許証番号等が記載された書類を置き忘れたため、支援決定通知書に同封してA氏に返送しようとしたが、誤ってB氏の支援決定通知書に同封して送付したものの。	・ 本事業のように本来の事務で送付しない特別な書類については、通常の事務処理と分けて対応する。 ・ 書類発送の際には、最後に氏名を確認して同封するようにする。